

クリエイティブ京都/M&T

Management & Technology for Creative Kyoto

June 2010

06

No.057

CONTENTS

- P.1 平成21年度技術顕彰受賞企業紹介
- P.3 知的財産(特許)戦略支援事業について
- P.4 京都府元気印中小企業認定制度“認定企業”のご紹介
- P.5 平成22年度経営者育成大学開講のお知らせ
- P.7 けいはんな支援企業紹介
- P.9 設備貸与制度
- P.11 京都発!我が社の強み
- P.13 ハイテク技術巡回指導
- P.14 技術トレンド情報
- P.15 業務紹介
- P.16 研究報告
- P.17 受発注コーナー
- P.19 行事予定表

京の技シリーズ

～技術開発に成果をあげ京都産業に貢献した中小企業の紹介～

平成21年度「京都中小企業技術大賞」を受賞された企業の概要および開発された技術・製品等について、代表者や技術者のお話をうかがいます。

【第1回】 マルホ発條工業株式会社

『先端医療用微細金属加工技術 (血管超音波内視鏡用デバイス、脳動脈瘤治療デバイス)』

●当社の事業内容



▲代表取締役社長 奥 康伸氏

当社はばねの企画・開発・製造を手掛ける会社で、今年6月で創業57年目を迎えます。もともとは輸入医薬品を扱う会社でしたが、昭和35年頃に「輸入ばかりに頼るのではなく、リスク管理として国内でも何か物づくりをすべきだ」という思いで、昭和29年にばねの製造を始めました。ちょうど自動車産業が急激に伸び

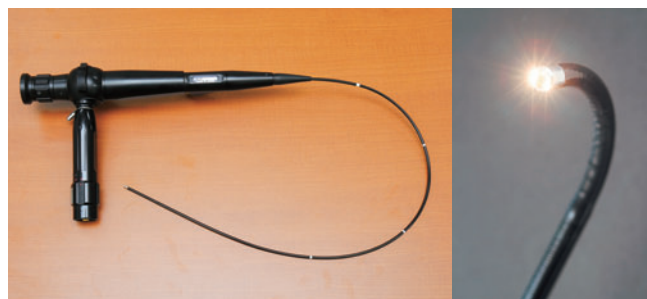
た時期でもありますが、家電や弱電の業界で使われるステンレス製の制御ばねを京都府中小企業総合指導所や顧客企業と共同開発しました。ばね製造は手巻きが当たり前だった時代に、当社では機械化を進め、品質の安定性と小型化で自動車業界や家電業界などから高く評価されるようになりました。それ以来、細く小さな精密ばねの開発に力を注いでいます。さらに素材の加工や開発、製品化をスムーズに進めるため、ばねの生産機器の多くを自社で製造しています。

●受賞技術について

受賞対象となったのは、血管内に挿入して検査や治療を行う微細先端医療用デバイスに使われる『先端医療用微細金属加工技術(血管超音波内視鏡用デバイス、脳動脈瘤治療デバイス)』です。開発のきっかけとなったのは、平成3年に通産省(現・経済産業省)が10年間で200億円の予算を組み『マイクロマシンプロジェクト』を始めたことです。当社は、企業や大学の有志が発足させたマイクロマシン研究会に所属し、そのプロジェクトの開発プロセスで使用する微細ばねを応用したデバイスの製造に取り組みました。このときの製造経験と、これまでに培った様々な技術力を生かすことにより、今回の受賞技術の開発に成功しました。

①血管超音波内視鏡用デバイスコイル

血管内に挿入するカテーテルの先端部に取り付けた超音波センサーを回転させるための中空形状のコイルです。先端のセンサーを体外で操作するための高速回転運動を正確に伝えられること、センサーの信号線を通すために空洞であること、適度な強度としなやかさがあること、血管を傷つけない素材と構造など、高度な要求をすべてクリアしたものです。これにより、血管内部を狭める老廃物(プラーク)の厚みを断層画像で確認できるようになりました。



▲微細ばね技術が応用された内視鏡

②脳動脈瘤(のうどうみゃくりゅう)治療デバイス

数十ミクロンという細い貴金属線を数百ミクロンのコイル状にしたもので、カテーテルで太腿から頭部の動脈瘤まで挿入し、瘤の内部にこのデバイスを詰め、瘤への血流を遮断することで破裂を防ぎます。この技術により開頭手術が不要になりました。

血管超音波内視鏡用デバイスコイル、脳動脈瘤治療デバイスとも国内医療機器メーカーと共同開発したもので、国内では当社だけが供給しています。これらの技術によって血管内の確実な診断ができ、より難しい症例でも開頭・開胸手術が不要となり、手術費用や身体への負担の軽減にも役立っています。

●受賞の感想

長年にわたり進めてきた研究、知識、実績を結集させた技術が公的機関から認められたのは本当に嬉しく思いま

す。医療用技術の実用化は生命に関わるものであるため、有効性、安全性、品質の保証が確実に求められる非常に厳しいものです。開発に10年近くの年月がかかるため、企業の体力も問われます。我々は製品開発を10年以上の長期、3～5年の中期、1～2年の短期に分けることで、資金をスムーズに循環させ、企業としての体力を持続することができました。ものづくりは「人間性」です。社は「真実の追求」と「^{いのち}生命を価値の基準に置く」という経営基本方針に基づき、当たり前のことを当たり前に行っていくことを常に意識し、社員全員が努力してきたことが今回の受賞技術につながったと思います。

今回の受賞により技術者ならびに社内でのモチベーションが向上し、研究、開発へのさらなる意欲が湧いてきたと実感しています。本当にありがとうございました。

●今後の抱負

モノがあふれ、技術が成熟し、製造業として何をすべきかが見つけにくい現代にあっては、何が求められているかを探すのではなく、お客様が困っているものをいち早く察知し、我々の技術を応用した新製品を提案することが大切だと思っています。そのために、病院のドクターに話を伺ったり学会に出席したりと常に情報収集を行っています。また、自社での単独開発だけではなく、他メーカーと提携して互いの特徴や技術を寄せ合う『アライアンス』も一つの方法だと考えています。

この技術をもとに、さらにばねを精密化し、医療用、電子機器用などさまざまな用途に応用させるのが今後の課題です。



▲開発に携わった技術陣。左から技術部長 竹内昌宏氏、技術部技術企画課課長 吉松宣明氏、技術部技術課 主任 一瀬大輔氏。

開 発 者 の 声

技術部技術課 主任 一瀬 大輔 氏

技術大賞をいただいたことは、我々開発者にとってこれ以上ない励みになりました。それと同時に「もっと頑張らねば」と身が引き締まる思いでいます。医療で使用する特殊素材のばね製作は、全く同じ素材、同じ条件下でも違う品質に仕上がりにやすいため大変苦労しました。熱処理や加工方法などの条件を変えて幾度となく実験を繰り返して可能になった、独自の技術です。今後は、世の中の多くの方々の役に立てるよう、技術を向上させることが課題です。この受賞で、さらに高度な研究と開発を進めていこうと奮い立つことができました。

会社概要

- 会 社 名：マルホ発條工業株式会社
- 所 在 地：(本社) 京都市下京区西七条八幡町21
- 代 表 者：代表取締役社長 奥 康伸
- 資 本 金：9,360万円
- 事業内容：各種精密スプリング・板ばねの製造・販売
各種自動包装機・省力機器の設計・製造販売

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 経営革新部 経営企画グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240
E-mail: keieikikaku@ki21.jp



1989年に全国初の民間運営による都市型インキュベーション施設として誕生して以来、創造的な研究開発環境や各種サービスの提供および産学公の交流を通じ、地域の産業発展・活性化に寄与してまいりました。そして、2010年10月、新しいビジネス環境となるKRP9号館と京都市産業技術研究所の複合棟をオープンいたします。



建物用途：商業・事務所
構 造：S造、一部SRC造、RC造
階 数：地上7階 地下1階
建築面積：3,456m²
延床面積：24,011m²
空 調：個別空調、冷暖フリー
電源容量：ワンフロア50VA/m²(階全体)
セキュリティ：非接触型ICカード錠、
24時間365日有人管理
(面積は京都市産業技術研究所含む)

2010年10月、京都市リサーチパークにKRP9号館オープン

www.krp.co.jp/bldg9

快適なレンタルスペースを提供
オフィス・実験研究スペース/
貸会議室・ホール/データセンター

様々なインキュベーション機能
成長企業支援
産学公連携

京都市リサーチパーク株式会社

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93 TEL 075-322-7800
KRP 9号館のお問合せは TEL 075-315-9333 www.krp.co.jp

平成22年度「知的財産(特許)戦略支援事業」の公募について

(財)京都産業21では、平成22年度の知的財産戦略支援事業を下記のとおり実施し、支援を希望する企業を募集します。

この事業は、知的財産を保有する中小企業のさらなる飛躍を支援するため、特許等の専門家によるコンサルティング、特許調査・分析を実施し、支援企業の事業戦略と組み合わせた総合的な知的財産戦略の策定を支援します。

こんな企業のお役に立ちます

- 競合他社の特許・技術を調査したい。
- 自社の特許を客観的に分析・評価したい。
- 自社の技術が他社の特許に抵触していないか調べたい。
- 自社の技術・ノウハウを保護したい。
- 特許の調査・分析・評価する人材を育成したい。
- 発明規程や発明奨励制度を整備したい。
- 自社の知的財産権に関して他社と契約したい。

● **応募資格** 京都府内に本社を置く中小企業(過去に本事業の支援を受けた企業も可)

● **支援内容** (1)特許分析等の支援

- ① 自社および競合他社のポジショニングを示す特許マップの作成
- ② 特許担当者の育成、発明規程等の整備

(2)知的財産(特許)戦略策定等の支援

- ① 研究開発戦略策定
市場動向、他社特許との比較検討による研究開発戦略検討・策定
- ② 知的財産戦略策定
出願・活用・保護の観点から、知的財産戦略を策定

(3)事業化に向けた知的財産(特許)評価等の支援

- 知的財産(特許)戦略に添った事業戦略(ビジネスプラン)を策定
※詳細は、採択された中小企業と支援を行う専門家との協議により、決定します。

● **採択件数** 3件

● **費用** 25万円(1件当たりの中小企業の負担額)

● **公募期間** 平成22年6月21日(月)～7月9日(金) 午後5時必着

申込用紙のダウンロード <http://www.ki21.jp/information/tokkyo/index.htm>

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 経営革新部 経営企画グループ

TEL:075-315-8848 FAX:075-315-9240
E-mail: keieikikaku@ki21.jp



Samco Advanced Thin Film Technology
Sharpening the Cutting Edge

薄膜技術で世界の産業科学に貢献する

サムコは薄膜技術のバイオニアとして
LED、LDなどのオプトエレクトロニクスや
MEMS、実装などの分野において信頼性の高い製品と
独創的なプロセスソリューションを提供してきました。
今後も、事業活動を通して産業科学の発展と
地球環境との共生に貢献してまいります。

partners in progress

 deposition
 etching
 surface treatment

サムコ 株式会社

www.samco.co.jp

本社 〒612-8443 京都市伏見区竹田臺屋町36 TEL(075)621-7841 FAX(075)621-0936
営業所 東京・東海・つくば・仙台・広島・台湾・上海・カリフォルニア

京都府元気印中小企業認定制度“認定企業”のご紹介

みなさんが独自に培ってきた強みを生かし、新たな事業展開を図るために作成する「研究開発等事業計画」を知事が認定する「京都府元気印中小企業認定制度」。みなさんにこの制度を活用して、得意分野で「オンリーワン」を目指していただくため、4月号に引き続き、認定企業の取組み事例をご紹介します。

株式会社リテールマネジメントプランニング

一人に喜んでもらえるものづくりを信条として、次世代の人材育成と職人技術の伝達を重んじ、驚きと感動を提供する企業を目指す

企業プロフィール

- 創 業 1977年3月
- 代 表 者 真壁 斉
- 所 在 地 中京区西ノ京勸学院町22
- 事業内容 和雑貨製造・販売業
- E-Mail info-rmp@kyoto.email.ne.jp



伝統工芸技術を駆使した
倭微シリーズ



コトノシリーズの
オムスビポーチ

京都府元気印中小企業認定制度にチャレンジ

日常生活シーンに和の彩を提案する「ライフスタイル和雑貨商品」の企画からデザイン、生産、販売等を行う㈱リテールマネジメントプランニング。最近では、OLのランチタイムシーンに和雑貨を提案する「コトノシリーズ」の「オムスビポーチ」などの商品が高い評価を得ています。

和雑貨業界では、高品質な国内生産品への根強いニーズがあるものの、業界を支えていたものづくりのしくみが弱体化し、欲しいものが欲しいときに手に入らないという問題があります。

真壁社長は、「そのような状況をなんとか打開したい。活力のある、京都の和雑貨づくりのしくみを構築したいと考え、京都府元気印中小企業認定制度にチャレンジすることにした。」と語ります。

そして、「職人技術を駆使した新たな和雑貨の開発及び製造体

制の整備と新販売方法「ファクトリーショップ」の独自開発」をテーマとした研究開発等事業計画の認定を受け、京都の職人技術を駆使した和雑貨商品を開発し、職人がお客様の目の前で手描きで絵付けをしてくれたり、お好みサイズのポーチを縫製してくれたり、お客様が気軽に伝統工芸の技術に触れることができる機会を提供するための取組みを始めました。

支援策を積極的に活用し、プロジェクトを計画的に推進

認定を受けた研究開発等事業計画を着実に推進するため、京都府の支援策も積極的に活用。京都府中小企業研究開発等応援補助金の採択を受け、「プロのものづくり職人のネットワーク」、「企画、製造から販売まで一貫して機動的に進める展開力」などの強みをもとに、自社のブランドイメージを確立するためのプロジェクトを推進しています。

今後の展開

「知恵の経営をしっかりと定着させて、事業においては直営店舗（ファクトリーショップ）の展開で、お客様に価値を直接伝えられる販売の体制を整える。そして、職人ネットワークを中核としたものづくりや人づくり（次世代の職人育成）を自社流に確立したい」と真壁社長は語ります。

お客様のニーズにマッチした、高品質ではあるが値頃感があり、独自性も感じられる商品を創り届けようと、真壁社長のもと、全社一丸となつてものづくりに取組む同社の活躍に注目していきたい。



アンテナショップ
「コトノスタイル大阪」



人を思う。未来を思う。

商 工 中 金

商工中金京都支店は、5月6日（木）に移転しました

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町159-1 四条烏丸センタービル1F、2F
電話 075-361-1120(代)

会社の次代を担う後継者の育成を支援します!!

経営者育成大学を開講します! ~後継者のための事業承継研修~

現場は分かるけど、社長となると…」とお悩みの後継者の方、“息子に後を継がせたいが少し不安な気もする…”とお悩みの社長様はおられませんか!

現在、多くの中小企業では“事業承継”の時期にさしかかっており、経営者の高齢化が進む一方で後継者の確保が困難な状況にあります。

京都中小企業応援センター 京都産業21では、前年度に受講者からご好評いただきました経営者育成大学を開催します。この研修では事業承継を成功させるため、経営計画の作成、財務、人材のほか、新たに経営管理手法をカリキュラムに加え、実践も交えて実施します。これから事業を受け継ぐ方、既に受け継いでいるが経営者として更にスキルアップを図りたい方はこの機会にご参加ください。

1. 開催日程：平成22年6月26日(土)～10月3日(日)
(開催については合計8回、うち2回は1泊2日の研修です)

2. 場 所：京都府産業支援センター（第2回～7回）
(京都市下京区中堂寺南町134)
JR嵯峨野線 丹波口駅、市バス 京都リサーチパーク前下車 5分
※1 無料駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。(駐車料金の割引もありません)
※2 初回の1泊2日の研修の開催場所は京都・畑河（けぶりかわ）〈旧 亀岡ハイツ〉です。第8回の宿泊研修については、後日決定します。

3. 講 師：中小企業診断士
(社)中小企業診断協会 京都支部との連携により京都府内の中小企業への指導・支援に実績のある中小企業診断士が後継者の方を応援します)

4. 対 象：後継者もしくは事業継承後3年以内の方で全てのカリキュラムに参加できる方

5. 定 員：上限25名 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

6. 参 加 費：無料
(なお、宿泊研修に伴う経費については各自でご負担いただきます)

昨年度の講義風景



SCREEN

現代のデジタル社会を支え、今なお進化を遂げるエレクトロニクスの世界。

最先端の半導体、液晶パネル、インクジェット印刷など

さまざまな分野で私たち独自のテクノロジーが息づいています。

技術開発への飽くなきチャレンジと地球環境に優しいモノづくりを通じて、

人々の快適な暮らしをサポートしたい ——。

私たちは、大日本スクリーンです。



大日本スクリーン製造株式会社

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目 www.screen.co.jp

	日程	カリキュラム [テーマ・目的・成果]
第1回	6/26 27	オリエンテーション 研修全体の概要と受講後の成果の想定、前年度受講生の体験談
		リーダーシップ論 経営者としてのリーダーシップを発揮する方法、経営の難しさ・楽しさを知る 経営者として経営及び経営管理の意義を理解し、実践の感覚を身につける ロールプレイングにより経営者のリーダーシップとしての資質を身につける
第2回	7/7	経営戦略策定・実行（経営環境分析等） 環境変化による自社の経営戦略・方針をどのようにするのか
第3回	7/21	経営管理手法 策定された経営戦略、経営計画を実行するための管理手法を学ぶ
第4回	8/4	財務と会計管理の実際（財務諸表の見方、会計処理、管理会計の進め方等） 営業活動の結果、財務的にどのように変化したか、具体的な資金の管理、借入方法について知る
第5回	8/18	営業・マーケティング戦略（営業方法、販売計画・活動の改善策） マーケティング戦略、販路開拓、販売計画と実績分析による改善活動の方法について知る
第6回	9/2	人材マネジメント（人事労務管理等） 有効的な人材活用、社員のモチベーション向上の方法等について知る
第7回	9/15	IT活用の計画と実践（情報管理、社内システム構築方法・活用） パソコン・インターネット等のIT活用するためのプロセス、売上・利益向上のための具体策を知る
第8回	10/2 3	受講者をグループ分けし、研修で培ったことを活かしてケース事例により、仮想の事業計画、アクションプラン作成を事例を用いて体験する 作成した計画・アクションプランの発表・研修のまとめ



昨年度の事例研究・発表風景

【お申し込み・お問い合わせ先】

（財）京都産業 21 お客様相談室

スケジュール等については下記ホームページをご覧ください。

<http://www.ki21.jp/okyaku/keieisyaikuseidaigaku.html>（Web上で申し込みが可能です）

TEL：075-315-8660 FAX：075-315-9091

E-mail：okyaku@ki21.jp

OMRON気になる部位ごとの
「皮下脂肪率」「骨格筋率」がわかる。**Karada Scan**
オムロン 体重体組成計 カラダスキャン

「人は外見より中身」
なんて言ったら、
中までチェック
されちゃった。

オムロン体重体組成計「カラダスキャン」HBF-362
オープン価格**オムロン ヘルスケア株式会社**〒615-0084 京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地 <http://www.healthcare.omron.co.jp>購入前相談や商品の使い方などお気軽にお問い合わせください。
受付時間 祝日を除く（月～金）9:00～19:00（都合によりお休みさせていただくことがあります）**オムロン お客様サービスセンター**☎ **0120-30-6606**

ドライバーの心を動かすコンピューターによる運転行動自動評価システム

株式会社ATR-Sensetech

代表取締役 東 洪利 氏

所在地 ● 京都府相楽郡精華町光台1-7

けいはんなプラザラボ棟4F

設 立 ● 平成21年2月5日

T E L ● 0774-95-5091

F A X ● 0774-95-5096

U R L ● <http://www.sensetech.jp/>

● 画期的な運転技能評価システムを開発



▲代表取締役 東 洪利 氏

当社が昨年商品化した「運転技能自動評価システム・Objet（オブジェ）」は、当社の母体である国際電気通信基礎技術研究所（ATR）で開発したユビキタスセンシング技術、行動理解技術、ノイズ除去技術を基に開発した、ドライバーの運転技能を自動評価する安全運転支援システム機器です。山城自動車教習所と共同で実用化に向けて開発を進め、商品化しました。運転の癖や改善すべき点を客観的にアドバイスすることで、事故の予防を目指しています。

このシステムで使用する機器は、運転手の頭と右足に取り付ける小さなセンサー、車両に取り付ける全地球測位システム（GPS）受信機、パソコンに入れる自動解析ソフトウェア、パソコンに取り付けるセンサー制御用のPDA（携帯情報端末）です。運転手の頭、手、足の動きを正確に測定し、右足のペ

ダル位置、頭の動き、ブレーキを踏むタイミングなど運転技能データを即座に集めます。パソコンには情報端末を組み込んでおき、車両に取り付けたGPS受信機で、車両の位置を正確に割り出します。速度や運転時の確認行動などのデータはリアルタイムでパソコンに送信されるため、運転が終了するとほぼ同時に、グラフや文章で運転技能を評価し、改善点を指摘します。



▲Objetの製品構成

従来モデルの運転技能判定は、カメラで撮影し、その後再生してチェックするというものです。この方法だと、再生に時間がかかり、また指導者により判定にばらつきが生じやすいという面があります。しかし当社のシステムでは、リアルタイムで判定が出る点、機械による客観的な判断を出せる点が大きく違うため、タクシーやトラックなどプロドライバーを抱える企業から高い評価をいただいています。

開発にあたっては、帝塚山大学の心理学科の教授に指導を仰ぎ、「運転手の行動だけでなく心理状態まで反映する」ことを狙いました。八幡警察、地元のタクシー会社に協力をいただき、これまで500人以上のドライバーを対象に何度も実験を繰り返しました。カウンセリングと指導のみでは、事故発生率は年間10～13%減少しましたが、それ以上は数字が伸びませんでした。その後、このシステムを使ったところ、年



イシダの4インチラベルプリンタ

ハイクオリティラベルプリンタ

BP-4000 Series

※RoHS 指令対応



▶ 高速・高画質・高印字品位プリントを実現

パーソナルラベルプリンタ

L-1000 Series

※RoHS 指令対応



▶ 必要なとき、その場で、即プリント

自動ラベル印字貼付機

L-2000 AT Series



▶ 工具レスのメンテナンス作業を実現

株式会社イシダ 本社／京都市左京区聖護院山王町44番地
東京支社／東京都板橋区板橋1丁目52番1号

TEL.(075)751-1686(直) 〒606-8392

TEL.(03)3962-6201(直) 〒173-0004 URL <http://www.ishida.co.jp>



間30%も減少しました。システムを継続して活用することで、さらに減少するという結果が出ています。

●けいはんなプラザラボ棟に本社を設置

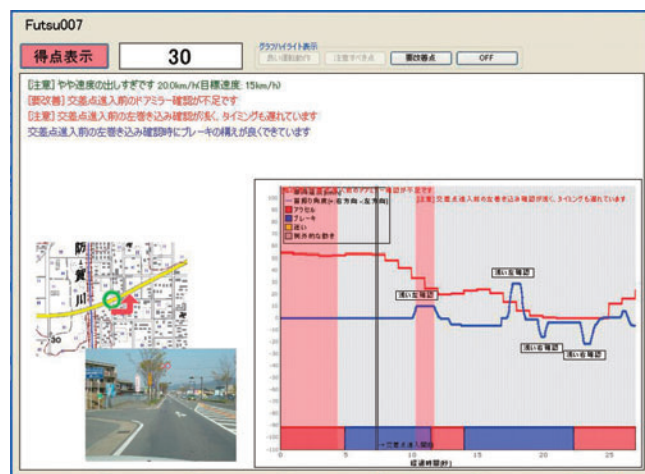
当社の母体は、平成元年に創業した、研究を主とする国際電気通信基礎技術研究所(ATR)です。このシステムを実用化するにはATRと事業を分ける必要があると考え、平成21年にATRの技術研究員と山城自動車教習所の指導員で設立しました。本社は、けいはんなプラザラボ棟を拠点としています。けいはんなプラザでは、各種支援策の情報の提供を受けられること、企業同士のマッチングをしてもらえること、テナントの家賃が3年間は格安であることなど、新規企業にとってはメリットが多くあります。また、けいはんなプラザラボ棟を拠点にすることで、開発・研究に特化した企業としてアピールすることができます。事業を軌道に乗せるための下地づくりができることが、一番ありがたく感じています。ATR、山城自動車教習所は共に地元である精華町が本拠地ですので、当社の事業を展開する上では、けいはんなプラザラボ棟はどこよりも適した場所であり、今後、情報や商品、サービスを発信する企業がけいはんなプラザラボ棟に増えることで、街全体が活性化することを期待しています。

●今後の展望

今後の目標は、プロドライバーの意識と運転技術を向上させ、事故率を減らすことです。国土交通省が運転安全マネジメントを推奨しているため大企業の多くは独自の教育システムを持っていますが、中小企業は予算や時間の関係上、運転手の教育、指導に力を入れにくいのが現状です。しかし、

このシステムは大がかりな機器を特に必要とせず、客観的なデータを即座に出せるため、中小企業にとって採用しやすいのではないのでしょうか。自動車事故率を10%、20%でも減らすことができれば、企業損失を大きく削減できるでしょう。また、経費削減により、ドライバーの所得を上げることも期待できます。自動車を多く保有する企業は全国に多くあり、需要は高いと見込んでいます。

また、高齢社会を迎えようとする現在、高齢者でも安全に運転してもらうよう、70歳以上の人は運転免許更新の際に高齢者講習を受けることが義務づけられており、当社では高齢者用の運転技能判定システムを開発中です。当社のシステムをさまざまな現場で活用していただくことで、世のお役に立つことができれば幸いです。



▲アクセル、ブレーキ、左右の確認などを波形グラフで表示。達成度や注意点も表示され、ドライバーの運転技能がひと目で分かる

【お問い合わせ先】 (財) 京都産業 21 けいはんな支所

TEL: 0774-95-5028 FAX: 0774-98-2202
E-mail: keihanna@ki21.jp

世界のゲーム、モバイルをもっと楽しく、豊かに！
私たちはエンタテインメントの未来を創造する
受託開発の専門企業です。

事業内容… ◎ゲームソフト企画・開発
◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営

事業拠点… 京都4拠点、東京、札幌、沖縄
中国(上海・杭州)、アメリカ(カリフォルニア)

地球のココロおどらせよう。

株式会社 トーセ

〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

ホームページ <http://www.tose.co.jp/> 〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉



京都産業21が設備投資を応援します!

企業の皆様が必要な設備を導入する場合に、その設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。

詳しくは、設備導入支援グループまでお問い合わせください。

財団ホームページでも制度のご紹介をしています。→

京都産業 21

検索

〈ご利用のススメ〉

■信用保証協会の保証枠外、金融機関借入枠外で利用できるので、運転資金やその他の資金調達に余裕ができます!

■割賦損料率・リース料率は固定なので、安心して長期事業計画が立てられます!

区 分	割賦販売	リース
対 象 企 業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、 最大50名以下の企業も利用可能です 。その場合、一定の制限がありますので詳しくはお問い合わせください。 [事業実績が1年未満の場合は、原則として商工会議所、商工会、商工会連合会の経営支援員による経営指導を6ヶ月以上受けていることが条件になります。]	
対 象 設 備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外) 新品に限ります。 リースの場合は、再販可能なものに限ります。(オーダー製品、構造物に付随するもの等は対象外)	
対象設備の金額 (消費税込)	事業実績が1年以上あれば100万円～6,000万円/年度まで利用可能です。 [事業実績が1年未満の場合は、50万円～3,000万円/年度]	
割 賦 期 間 及 び リース期間	7年以内(償還期間) (ただし、法定耐用年数以内)	3～7年 (法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び 月額リース料率	年2.50% (設備価格の10%の保証金が必要です)	3年 2.990% 6年 1.592% 4年 2.296% 7年 1.390% 5年 1.868%
連 帯 保 証 人	■原則、法人企業の場合は、代表者1人(年齢が満70歳以上の場合は、原則後継者を追加してください) 個人企業の場合は、申込者本人を除き1人でお申し込みいただけます。 ■なお、審査委員会で、追加連帯保証人・担保を求められることがあります。	
設 備 導 入 時 期	審査委員会は、原則月1回開催しています。 当月15日までにお申し込みいただくと翌月の審査委員会に上程します。 お申し込みから設備導入日(契約日)まで約50日かかります。	

※割賦損料率(金利)及び月額リース料率は、金利情勢に応じて見直しますので、詳しくは財団にお問い合わせください。

なお、契約後の料率の見直しはありません。(固定金利)

下請
取引

事業
承継

労使
関係

契約
相談

借金
関係

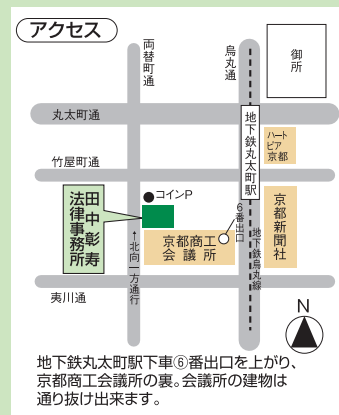
会社
整理

迷わずご相談ください

財団法人京都産業21顧問弁護士
ベンチャービジネス評議会委員
下請かけこみ登録相談弁護士

弁護士法人 田中彰寿法律事務所

代表社員 弁護士 田中彰寿



地下鉄丸太町駅下車⑥番出口を上がり、
京都商工会議所の裏。会議所の建物は
通り抜け出来ます。

弁護士法人 田中彰寿法律事務所

〒604-0864
京都市中京区両替町通夷川上ル松竹町129番地
電話075-222-2405